

「結婚の意味」について考える

人生最大の行事ともいわれる「結婚」をイベントとしてだけでなく、

結婚⇒両家が身内(最も近い親戚)となる

という視点からも深く見つけていただくために、
私どもがお手伝いさせていただきます。

「人的財産継承のお手伝い」 これが私どもの仕事です。

結婚するふたりは、縁あって人生を共にすることになります。そしてこの結婚を期に両家の間は最も身近な親戚となります。こうして人と人との繋がりが広がってゆき、その中で、支えられ見守られながら、ふたりは幸福に向かって家庭を築いていくわけです。

“家と家との関係が上手くいっている”

ということが“幸せ”だと、私どもは考えています。

現代の結婚世代は、「周囲に依頼する方がいないから」とか、「ご負担をおかけするのが心苦しい」などの事情から、仲人や媒酌人を依頼しないことが多いようです。「その後のお付き合いがお互い面倒だから」という方もいらっしゃることでしょう。

仲人は本来、「両家の調整役」

として、事前準備の段階からその役割を担っています。両家の橋渡しをしながら順調に話を進め、時には、結婚するふたりに対し、両親にかわって苦言を呈したりと、とても頼りになる第三者です。おふたりが親から独立し、常識のある大人の夫婦になる為に、こんな後押しをしてくれる方がいらっしゃるということはとてもありがたいものです。

ブライダルコンシェルジュ<グッドジョブ>では、
仲人の代役となつてのアドバイスを
させていただきます。

挙式準備中のエピソードで「たびたびケンカをした」というのを、情報誌などでよくみかけます。女性にとって結婚は「憧れや夢」であるのに対し、常に現実的な目線であるのが男性ですから、あたりまえと言えばあたりまえの話ですよ。このように結婚準備中には様々な事が起こります。そんな時は悩まずに私どもにご相談ください。

さて、婚礼の事前準備には、ふたりが正式に婚約するための「結納式」があります。最近、この「結納」に関してのご相談が多くなってきました。これは、「結納＝無駄」という考えを見直す方が多くなったからでしょう。私どもでは、物事を順序だてて行うことには意味があることから、たとえ簡単な形であっても、「正式な儀式」として行うようにお奨めいたしております。

結納品の調達と会場手配、結納式進行役の派遣をさせていただきます。

結婚の意味をあらためて深く見つめると「本当に大切なこと」が見えてきます。そこにおふたりらしさが現れ、結婚式がよりオリジナルなものとなることでしょう。

PROFILE

(株)アイタツプ 代表取締役

清水 将英 Masahide Shimizu

(社)日本ブライダル事業振興協会認定
ブライダルコーディネーター

(社)日本ブライダル事業振興協会会員スクール
グロウ・アップ・カレッジ 伊那教室担当講師



MESSAGE

お役に立てましたら<グッジョブ!>
なんて言っていただくと幸いです。

MC(披露宴司会者)の派遣もさせていただきます。
どうぞ、お気軽にご相談くださいませ。